

## 文化振興計画の具体的な取組み

### 基本目標 ①

あらゆる市民が文化に親しみ、地域の特性、資源を活かした取組みを推進する

#### 【取組み内容】

- 時代の変化に対応した文化に触れる機会づくり
- 高齢者、障害者、子育て世代等に対する機会の拡充
- 情報の収集・発信と共有化
- 地域資源（文化財・伝統文化・自然環境）を活かしたまちづくりの展開
- 文化交流活動の活性化



摂津まつり

### 基本目標 ②

次代の文化を担う人材育成と活動を支援する

#### 【取組み内容】

- 青少年や次世代アーティストを呼び込む文化芸術環境の更なる拡充
- 文化を支える人材の育成と団体支援・ノウハウ継承
- スポーツ・健康づくりを通じた文化振興
- 企業連携、大学連携による文化振興に関する環境整備・人材育成



こどもフェスティバル

### 基本目標 ③

市民参画による文化振興を図り、環境整備に努める

#### 【取組み内容】

- 文化施設を核とする文化振興の取組み
- 市民参画による協働の推進
- 庁内推進体制の更なる充実



市民文化ホール

## 文化振興施策の進行管理と評価

- 「第2期摂津市文化振興計画」の進行管理に当たって、庁内に設置した「文化振興推進委員会」により施策ごとに目標を定め、年次ごとに計画的な進行管理を実施します。また、文化施設を核として、企業や大学と連携して文化振興の新たな取組みを図り、市民と行政の協働の仕組みづくりを検討します。
- 施策の実施状況を庁内で毎年度評価・報告します。また、文化関係団体等に対するヒアリングや意識調査を実施する方法を検討します。
- 市民や文化団体、企業、学識経験者等の関係者で構成される「文化振興計画推進審議会」を通じて、文化振興計画の施策評価と課題検討を行います。



- ◆ 編集・発行：摂津市市民生活部文化スポーツ課
- ◆ 所在地：〒566-8555 大阪府摂津市三島一丁目1番1号
- ◆ 電話：06-6383-1111（大代表） 072-638-0007（代表）

# 第2期摂津市文化振興計画

～市民一人ひとりの暮らしの中に文化が薫るまち・摂津～

## 【概要版】



平成30年(2018年)3月

摂津市

# 文化振興計画の策定にあたって

## 1 計画策定の目的・目標年次

文化を取り巻く社会状況の変化により、文化の果たす役割がまちづくり、教育、福祉、国際交流などの分野との連携に期待が高まってきていることから、「第2期摂津市文化振興計画」を策定します。第1期計画で掲げた基本的な考え方を継承するとともに新しい社会状況の変化を踏まえた内容とし、文化施策の推進に取り組むものです。

平成30(2018)年度～平成34(2022)年度までの5年間の計画期間とするとともに、必要に応じて計画を見直すことにします。

## 2 計画策定の基本的な考え方

- (1) 文化は、日々の暮らしの中から生み出され、生活に潤いをもたらす、心の豊かさを与えてくれます。地域から市民文化を築き、市民の誰もがその恩恵を享受できる環境づくりが何よりも大切です。
- (2) 文化は、市民の自主的で自由な活動から生み出され、その成果が多くの方たちに共感されることで、新たな価値が生まれます。同時に、文化を振興していくためには、豊富な情報の収集や発信と共有化が不可欠となります。
- (3) 文化は、個人や団体の活動が地域の人々に支えられることにより、地域の絆を強め、生き生きとしたまちづくりへと発展することに寄与します。

# 文化振興の現状と課題

## 【第1期摂津市文化振興計画の振り返り】

- **文化芸術活動の活性化**：摂津音楽祭（リトルカメラリアコンクール）、市民芸能文化祭等の開催や摂津市総合型地域スポーツクラブ「せつブルーウィングス」の発足、コミュニティプラザ・別府コミュニティセンターの開館や市民文化ホールのリニューアル等。
- **人材の育成**：全小中学校での朝の読書活動や読書タイムの設定、摂津市ちびっこ劇団「ひなどり」への活動支援、「ふるさと摂津講座」「せつ生涯学習大学」の開催等。
- **文化交流活動の促進**：友好都市である中国・蚌埠（バンブー）市、オーストラリア・バンダバーグ市との交流、「生涯学習市民の集い」における文化関係団体等による活動内容の発表や各団体が抱える問題点の検討等。
- **文化活動情報の収集発信と共有化**：秋の文化関係イベント等の情報を収集した「セッピーイベントガイド」の発行（大阪人間科学大学学生及び公募編集委員）等。
- **文化財・伝統文化の保存と継承活動への支援**：「摂津市文化財保護条例」施行及び「摂津市立第6集会所（旧一津屋公会堂）」「明和池遺跡出土の土馬」の市有形文化財指定、「新修摂津市史 史料と研究」創刊号の発行等。
- **市民の参画による文化振興推進体制づくり**：文化振興に関する意見交換、情報交換の場である「文化振興市民会議（文化振興計画推進審議会）」への参画等。

### 課題1

あらゆる市民が文化に親しみ、地域の特性、資源を活かした取組みを推進する

### 課題2

次代の文化を担う人材育成と活動を支援する

### 課題3

市民参画による文化振興を図り、環境整備に努める

# 文化振興の目指す姿・目標と戦略

## 1 目指す姿

### 市民一人ひとりの暮らしの中に文化が薫るまち・摂津

本市の文化振興の根幹には、市民一人ひとりが文化活動を創造し、創造した文化活動が市民の生活や暮らしと強く結びついてきたことにあります。こうした「手づくり文化」は、市域がコンパクトであり、お互いに顔が見えるコミュニティの関係性が活かされた本市ならではの文化と言えます。この本市の特性を活かして、市民一人ひとりの暮らしの中に文化が薫るまちを目指します。

## 2 5年後の目標

### 「手づくり文化」を育み、楽しむために、市民みんなが交流するまち

市民一人ひとりの「手づくり文化」を豊かにしていくためには、本市で生まれ、また本市に転入してきた子どもたちが、将来の文化振興の担い手に育つことが重要です。子どもたちが本市の「手づくり文化」を発見し、愛着を持つことで、これからも本市に暮らしたい、住み続けたいまちを目指します。

そのためには、子どもたちを取り巻くあらゆる大人たちが交流を通じて本市の文化に親しみ、豊かな暮らしを継承している姿を子どもたちに見せることが大切です。豊かな文化のある暮らしを送る大人がいて初めて、子どもたちも本市を自慢に思い、暮らしていきたいと思うものです。

## 3 目標達成に向けた戦略

5年後の目標を達成するため、あらゆる市民が文化活動を楽しんでいる状態「点」から、そうした状態が生まれる環境づくり「線」、文化を活かしたまちづくり「面」へとステップアップしていく戦略を設定することとします。

